

高山市では令和7年に豪雨による被害を受け、道路25か所、河川13か所で災害が発生しました。令和7年に公共土木施設災害復旧工事を35件発注し、令和8年度に全て完成する予定です。

令和7年6・7・8月豪雨災害

令和7年は6月、7月、8月と年に3回の豪雨に見舞われ、市内の道路施設や河川、38箇所の災害が発生しました。

6月の豪雨災害では、道路施設22箇所、河川11箇所

7月の豪雨災害では、道路施設1箇所

8月の豪雨災害では、道路施設2箇所、河川2箇所



令和7年6月被災
『市道大洞線』
道路法面が豪雨により崩壊
(高山市丹生川町森部地内)

工事概要
復旧延長L=18.0m
路側工(練ブック積) A=81㎡

令和8年6月30日現在



令和7年6月被災
『普通河川押手谷川』
土羽護岸が河川の増水により崩壊
(高山市越後町地内)

工事概要
復旧延長L=32.0m
護岸工(練ブック積)
左岸 A=40㎡
右岸 A=37㎡

令和8年6月30日現在

<着手前>



<施工中>



<着手前>



<施工中>



市内には、岐阜県が管理する一級河川71河川と高山市が管理する普通河川が数多く存在します。

<維持課土木系技術職員の主な業務>

○市道約1866km、普通河川の維持管理に向けて

- ・市道、普通河川パトロールの実施
- ・市内15トンネルの点検、修繕工事の発注・工事監理
- ・道路施設、普通河川の維持修繕工事の発注・工事監理

○災害復旧事業に向けて

- ・国の災害査定に向けた、査定設計書の作成
- ・公共土木施設災害復旧工事の発注・工事監理

○市民の安全・安心なまちづくりに向けて

- ・急傾斜地崩壊対策事業
- ・道路施設バリアフリー整備事業
- ・消融雪側溝整備事業